



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月28日

上場会社名 株式会社 ヤマナカ 上場取引所 名
 コード番号 8190 URL <http://www.super-yamanaka.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)中野 義久
 問合せ先責任者 (役職名)財務部長 (氏名)屋敷 昭二 (TEL)052-937-9310
 四半期報告書提出予定日 平成25年1月31日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年3月21日～平成24年12月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	74,808	△1.4	531	—	801	—	567	—
24年3月期第3四半期	75,842	△3.1	△367	—	△78	—	△1,012	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 563百万円(—%) 24年3月期第3四半期 △828百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	28.13	—
24年3月期第3四半期	△50.17	—

(注) 営業収益は、連結損益計算書の「売上高」と「営業収入」を合計して記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	41,343	13,369	32.3
24年3月期	43,869	12,806	29.2

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 13,369百万円 24年3月期 12,806百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	6.25	—	0.00	6.25
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年3月21日～平成25年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,700	△1.6	950	210.4	1,150	80.1	700	—	34.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

25年3月期3Q	20,425,218株	24年3月期	20,425,218株
25年3月期3Q	235,911株	24年3月期	235,867株
25年3月期3Q	20,189,332株	24年3月期3Q	20,189,419株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は完了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要等に支えられ、一部に景気回復の兆しが見られたものの、世界景気の減速や円高の長期化、日中関係の悪化などにより、先行き不透明な状況で推移いたしました。

小売業界におきましては、長引くデフレ傾向に加え、厳しい雇用・所得環境や将来の消費税増税に対する生活防衛意識の高まりにより、お客様の低価格・節約志向が一層強まるとともに、当社グループの営業基盤である東海地区においては、競合他社の出店攻勢・ディスカウントへの業態変更による価格競争の激化など、業種・業態の垣根を超えた販売競争が更に厳しさを増しております。

こうしたなか当社グループは、『収益体質の強化』を基本方針に掲げ、経営刷新策に基づく経費構造改革を着実に実行するとともに、営業面においては“『おいしさ』と『安さ』の磨き上げ”を営業方針として商品力・販売力の強化に取り組んでまいりました。

このような結果、当第3四半期連結累計期間における営業収益は748億8百万円（前年同期比1.4%減）となりました。利益面においては、経費構造改革の実施による経費削減が着実に進んだことから、営業利益は5億31百万円（前年同期は3億67百万円の営業損失）、経常利益は8億1百万円（前年同期は78百万円の経常損失）、四半期純利益は5億67百万円（前年同期は10億12百万円の四半期純損失）となり、前年同期に比べ大幅に利益改善いたしました。

なお、セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

[小売事業及び小売周辺事業]

スーパーマーケット事業を中核とする小売事業及び小売周辺事業では、生鮮を含めたPB（プライベートブランド）商品の開発やEDLP（エブリデー・ロー・プライス）商品の拡大など商品力の強化に取り組むとともに、店舗では、作業編成表や適正発注システムを活用した店内作業の効率化を推進いたしました。

販売面においては、“おいしいあしたへ”をテーマに創業90周年記念商品の販売や優待企画を継続実施いたしました。また、従来のチラシ主体の集客方法からポイントカード「グラッチェカード」を活用した販売促進策への転換を進めるとともに、日本最大のレシピ投稿・検索サイト「クックパッド」と連携したレシピ提案など、メニュー提案型の売場づくりに取り組んでまいりました。

店舗政策においては、平成24年5月に鳥居松店（愛知県春日井市）を新設するとともに、9月に小幡店（名古屋市守山区）を閉店いたしました。

以上の結果、小売事業及び小売周辺事業の営業収益は740億70百万円（前年同期比1.4%減）となりました。

[スポーツクラブ事業]

3店舗のスポーツクラブを運営するプレミアムサポート株式会社では、スイミングスクールやダンススクールなど子供向けプログラムの新設・拡大により、会員数の増加を図りました。

その結果、スポーツクラブ事業の営業収益は5億93百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

[不動産事業]

店舗等の賃貸管理事業を行う不動産事業は、賃貸料収入の減少により、営業収益は2億7百万円（前年同期比12.4%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ25億25百万円減少し、413億43百万円となりました。これは主に有利子負債の返済により、現金及び預金が9億14百万円減少したこと、及び保険解約による保険積金の取崩と差入保証金の回収等により、投資その他の資産が7億19百万円減少したことによるものです。

負債は前連結会計年度末に比べ、30億89百万円減少し、279億73百万円となりました。これは主に有利子負債が返済により19億68百万円減少したこと、及び希望退職による退職金の支払等により未払金が7億30百万円減少したことによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ5億63百万円増加し、133億69百万円となりました。これは主に、利益剰余金が5億67百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想数値は、平成24年10月22日公表時より変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,144,246	4,229,826
売掛金	886,497	857,915
商品及び製品	2,431,155	2,966,780
仕掛品	783	564
原材料及び貯蔵品	35,266	41,246
繰延税金資産	625,902	142,238
その他	2,090,465	1,804,120
貸倒引当金	△3,487	△2,871
流動資産合計	11,210,831	10,039,821
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,000,835	8,585,817
土地	9,907,857	9,817,288
その他(純額)	1,213,721	1,156,531
有形固定資産合計	20,122,415	19,559,637
無形固定資産		
借地権	778,236	722,350
その他	37,192	35,828
無形固定資産合計	815,429	758,179
投資その他の資産		
投資有価証券	2,693,794	2,750,348
差入保証金	7,897,570	7,444,103
繰延税金資産	74,527	47,577
その他	1,123,301	739,734
貸倒引当金	△113,246	△25,030
投資その他の資産合計	11,675,948	10,956,734
固定資産合計	32,613,794	31,274,551
繰延資産	44,441	29,222
資産合計	43,869,066	41,343,595

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,875,921	6,192,285
短期借入金	2,495,000	2,115,000
1年内返済予定の長期借入金	3,572,834	3,282,540
1年内償還予定の社債	525,000	1,425,000
未払金	1,734,984	1,004,076
未払費用	1,211,801	1,161,116
未払法人税等	155,250	93,286
賞与引当金	188,843	65,290
ポイント引当金	73,941	103,224
店舗等閉鎖損失引当金	129,461	—
資産除去債務	14,050	—
その他	673,556	628,045
流動負債合計	16,650,645	16,069,864
固定負債		
社債	3,475,000	2,062,500
長期借入金	6,527,246	5,741,212
リース債務	602,022	562,224
繰延税金負債	302,581	48,777
退職給付引当金	995,522	1,000,802
長期預り保証金	1,148,249	1,109,949
資産除去債務	1,199,984	1,224,360
その他	161,809	154,122
固定負債合計	14,412,415	11,903,948
負債合計	31,063,061	27,973,813
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,220,618	4,220,618
資本剰余金	5,766,230	5,766,230
利益剰余金	3,051,672	3,619,630
自己株式	△897,597	△930,232
株主資本合計	12,140,923	12,676,246
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	665,081	693,535
その他の包括利益累計額合計	665,081	693,535
純資産合計	12,806,005	13,369,782
負債純資産合計	43,869,066	41,343,595

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年12月20日)
売上高	71,993,434	70,985,423
売上原価	53,687,106	53,296,240
売上総利益	18,306,327	17,689,183
営業収入	3,849,135	3,822,933
営業総利益	22,155,463	21,512,116
販売費及び一般管理費	22,523,238	20,980,445
営業利益又は営業損失(△)	△367,775	531,671
営業外収益		
受取利息	22,477	20,542
受取配当金	39,150	43,242
持分法による投資利益	5,314	12,555
オンライン手数料	275,924	298,515
その他	181,541	124,842
営業外収益合計	524,409	499,699
営業外費用		
支払利息	195,089	170,245
その他	39,804	59,189
営業外費用合計	234,894	229,434
経常利益又は経常損失(△)	△78,261	801,935
特別利益		
固定資産売却益	477	65,514
収用補償金	227,844	9,586
貸倒引当金戻入額	1,787	—
特別利益合計	230,109	75,101
特別損失		
減損損失	46,628	13,064
固定資産除却損	69,938	17,774
投資有価証券評価損	186	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	752,695	—
その他	1,689	—
特別損失合計	871,137	30,839
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△719,289	846,197
法人税、住民税及び事業税	107,957	76,576
法人税等調整額	179,389	234,263
法人税等合計	287,346	310,840
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,006,635	535,357
少数株主利益又は少数株主損失(△)	6,326	△32,600
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,012,962	567,958

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年12月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,006,635	535,357
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	178,104	28,454
その他の包括利益合計	178,104	28,454
四半期包括利益	△828,531	563,811
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△834,857	596,412
少数株主に係る四半期包括利益	6,326	△32,600

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年3月21日 至 平成23年12月20日)

1 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書上額 (注) 2
	小売事業 及び小売 周辺事業	スポーツ クラブ事業	不動産事業	計		
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	75,035,500	570,634	236,434	75,842,569	—	75,842,569
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	62,806	600	—	63,406	(63,406)	—
計	75,098,306	571,234	236,434	75,905,975	(63,406)	75,842,569
セグメント利益又は損失(△)	170,350	23,597	32,403	226,351	(594,127)	△367,775

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用594,127千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「小売事業及び小売周辺事業」セグメントにおいて、46,628千円の固定資産減損損失を計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年3月21日 至 平成24年12月20日)

1 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書上額 (注) 2
	小売事業 及び小売 周辺事業	スポーツ クラブ事業	不動産事業	計		
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	74,008,044	593,215	207,096	74,808,356	—	74,808,356
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	62,701	600	—	63,301	(63,301)	—
計	74,070,746	593,815	207,096	74,871,658	(63,301)	74,808,356
セグメント利益	980,256	42,074	7,186	1,029,518	(497,847)	531,671

(注) 1. セグメント利益の調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用497,847千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な発生はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。